

劇団 **みんなわ座**

影絵人形劇・江戸写し絵

人を信じ心を通わせることの大切さを！

ごんぎつね

影絵人形劇

新美南吉の名作より

中央児童福祉審議会文化財推薦



原作 新美南吉 脚色 さねとうあきら 演出 山形文雄 美術 田中佑子 制作 山形重和



間口 14m の 3 面スクリーンの幻想的な世界で、ごんの願いを描きます

影絵による美しい叙情と感動の世界

ごんぎつね

ごんは一人ぼっちの子ぎつねでした。

一緒に遊んでくれる友達がほしかったのです。

ある日、川で魚をとっている兵十のかごから、魚や鰻を逃がしてしまいました。

その数日後、ごんは兵十のお母あが鰻が食いたいと言いながら死んだことを知りました。ごんは「おいらが鰻を逃がしたから、兵十のお母あが鰻が食べられなかったんだ。」と、「つぐないに兵十が喜ぶことをしたい。」そこでごんが考えたことは・・・。

人を信じ心を通わせることの大切さを叙情的に描いた名作。



兵十



加助

作品を通して、子ども達に伝えたいこと

ごんぎつねの心の変化を通して、人を信じることの大切さ、心を通わせることの難しさを伝える作品です。

ごんは、なぜいたずらをするようになったのだろう。

ごんの気持ちを知れば、子ども達は、ごんのさびしさ、優しさ、思いやり、願いを理解し、友達の気持ちがわかるようになるかも知れません。



カラス



魚屋



劇団みんわ座のお問い合わせ先は

フリーダイヤル 0120-03-1061

TEL 03-3710-1061

FAX 03-3710-1408

EMAIL info@minwaza.com

WEB www.minwaza.com

東京事務所

〒152-0001 東京都目黒区中央町1-15-21

大阪事務所

〒532-0011 大阪市淀川区西中島2-12-8-1215